



岐阜県感染症発生動向調査週報

Gifu Infectious Diseases Weekly Report

令和4年7月14日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）

2022年第27週
(7/4~7/10)

<情報編>

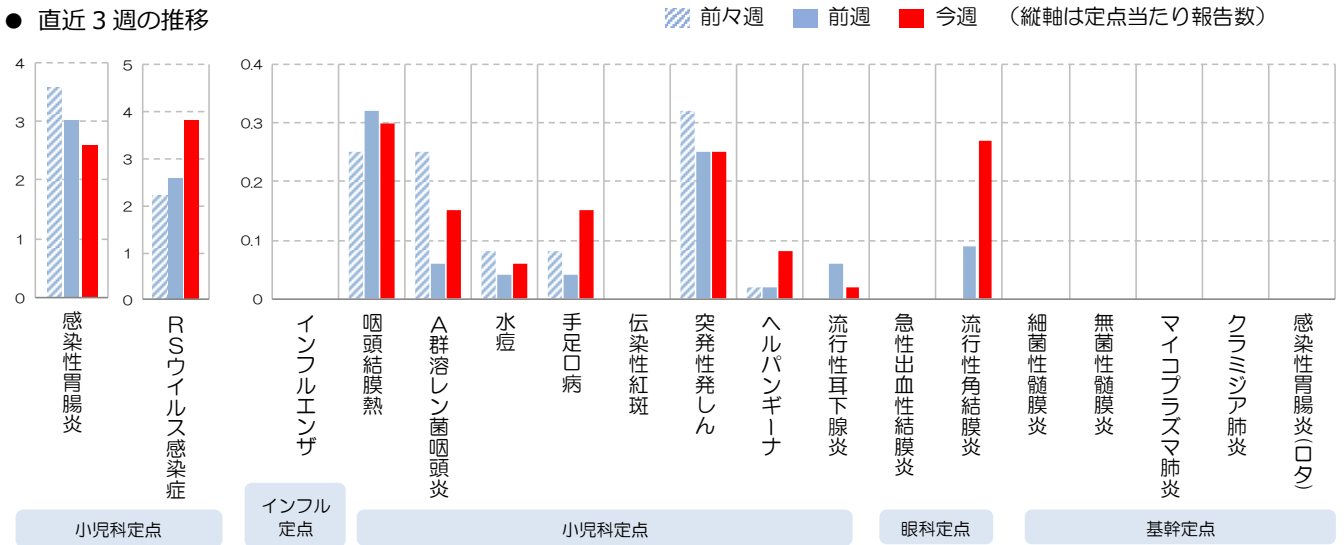
今週の主な動向

- 新型コロナウイルス感染症について、発生報告数が再び増加しています。
- 感染性胃腸炎について、発生報告数は減少傾向ですが、高い状態にあります。
- RSウイルス感染症について、発生報告数が増加しています。

定点把握対象疾患

<インフルエンザ定点：87か所、小児科定点：53か所、眼科定点：11か所、基幹定点：5か所>

● 直近3週の推移



全数把握対象疾患

● 新規報告分

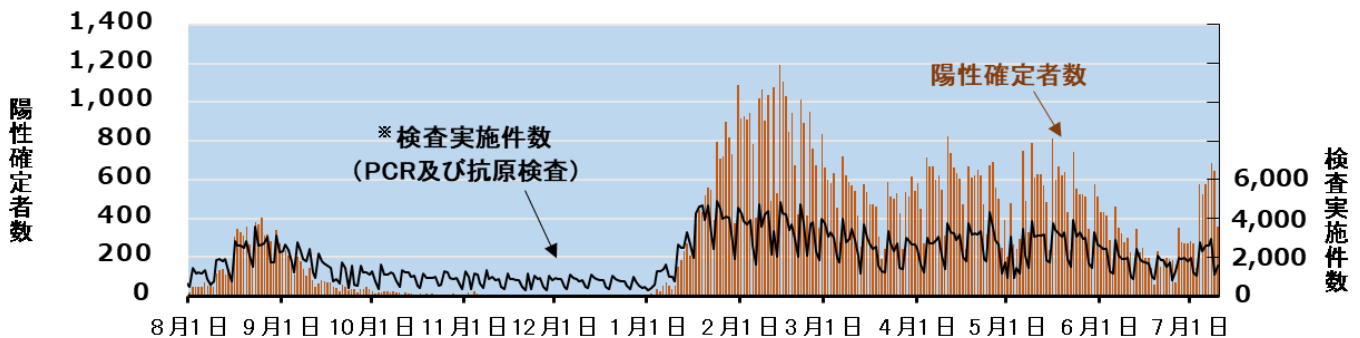
- 1類感染症：なし
- 2類感染症：結核7例
- 3類感染症：腸管出血性大腸菌感染症1例
- 4類感染症：レジオネラ症1例

5類感染症：なし
 新型コロナウイルス感染症 3,980例
 新型インフルエンザ等感染症：新型コロナウイルス感染症 3,980例
 (7/4~7/10(公表日による集計))

トピック：新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症(岐阜県内検査分)について、陽性確定者の総数は114,934人(調査中及び県外居住者1,030人含む)となりました(令和4年7月13日現在のデータによる)。そのうち近日分のデータをグラフ化すると下図のようになります。

新型コロナウイルス感染症の陽性確定者数と検査実施件数の推移(岐阜県内検査分)



*注2022/3/22から陽性判定日の公表がなくなったため、令和4年第11週からは公表日ベースで集計しています。

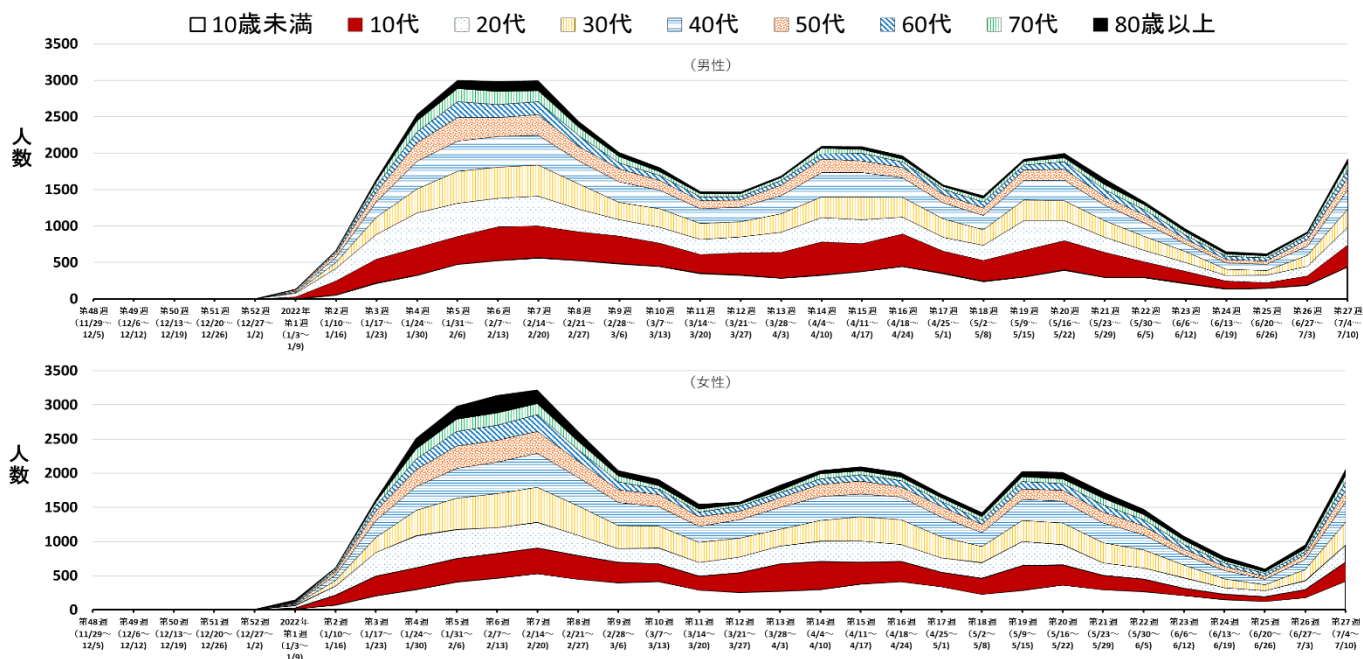
公表日※注

*検査実施件数には陰性確認のための検査、医療機関が保険適用で行った検査を含みます。

<情報編>

令和4年第27週の報告数は3,980人でした。今週は急増しています。感染者数を低下させるため、引き続き感染防止対策にご協力をお願いします。密閉・密集・密接（3密）の条件を避けること、状況に応じてマスクを適切に着用すること^(※)、こまめな換気を行うこと、手洗いの習慣化を基本とし、大人数での長時間におよぶ飲食を避け、体調が悪い時には外出を控えるなど、日常生活での対策をよろしくお願いたします。

2021年12月以降の岐阜県における陽性確定者発生の推移(週別・年代別)



(参考) 岐阜県 HP「新型コロナウイルス感染症 **【県内の感染動向】**」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/26547.html>

(参考) 岐阜県 HP「岐阜県 新型コロナウイルス感染症に関する情報」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/>

※屋外及び屋内でのマスクの着用や、子どものマスクの着用など、各場面でのマスク着用に関する情報が厚生労働省から提供されています。

・「マスクの着用について」厚生労働省

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kansentaisaku_00001.html

※厚生労働省が提供する新型コロナウイルス感染症に関する現在の状況と、ウイルスの変異についての解説です。

・「(2022年6月版) 新型コロナウイルス感染症の“いま”に関する11の知識」厚生労働省

<https://www.mhlw.go.jp/content/000927280.pdf>

※ 感染予防と感染拡大防止のための対策として、手洗い、マスクの着用を徹底しましょう。発熱や咳などの症状がある場合は外出を控え、また日常においても不要不急の外出は控えましょう。

※新型コロナウイルス感染症は、3密（密閉・密集・密接）の環境で感染リスクが高まります。一つの密でも避けて、「ゼロ密」を目指しましょう。

1. 密閉空間（換気の悪い密閉空間である）
2. 密集場所（多くの人が密集している）
3. 密接場面（互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる）

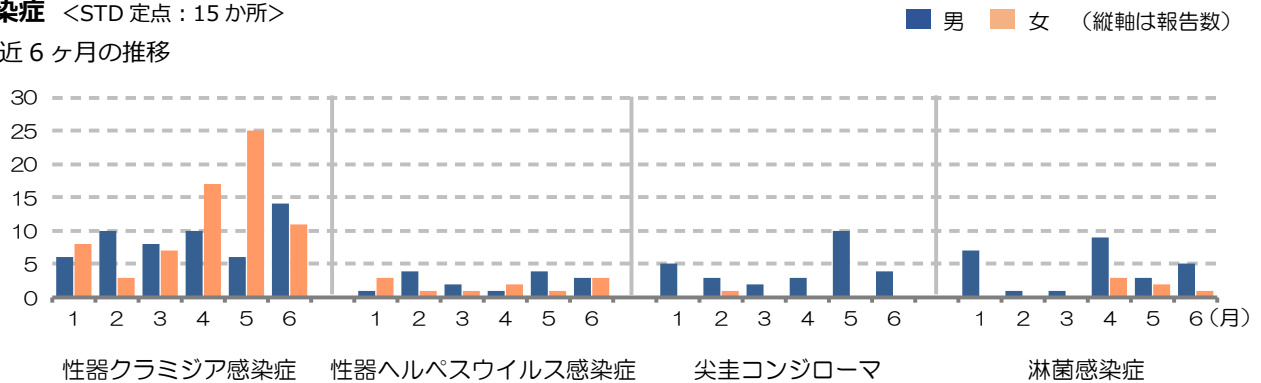
今月の主な動向

- ・性器クラミジア感染症について、女性の発生報告数は減少しましたが、男性に増加傾向がみられます。

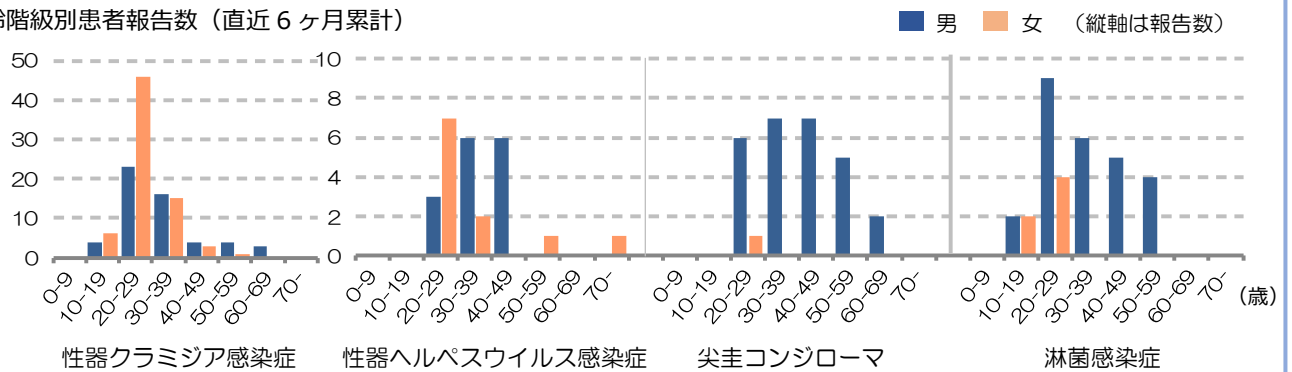
定点把握対象疾患

性感染症 <STD 定点：15 か所>

● 直近 6 ヶ月の推移

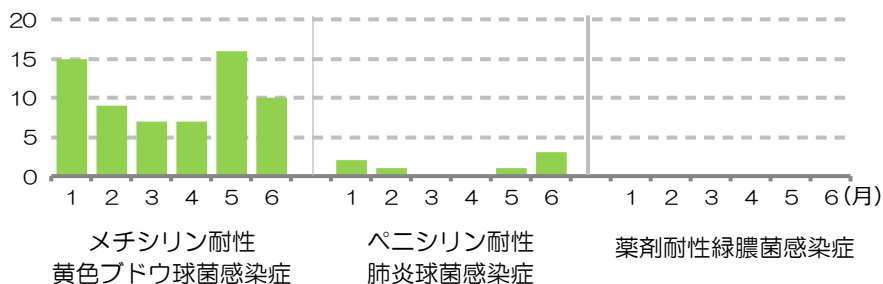


● 年齢階級別患者報告数 (直近 6 ヶ月累計)



薬剤耐性菌感染症 <基幹定点：5 か所>

● 直近 6 ヶ月の推移



病原体検出情報

- 医療機関から提出された検体の病原体検出状況 (7月4日現在結果判明分 (新規検出分) : 月は採取月を示す)

臨床診断名	病原体名 (遺伝子検出を含む)	6月
腸管出血性大腸菌感染症	<i>Escherichia coli</i> O157:H7 VT2	2
E型肝炎	E型肝炎ウイルス 3型	1
A型肝炎	A型肝炎ウイルス IIIA型	1

※詳細はHPをご覧ください (毎週更新)。 <https://www.pref.gifu.lg.jp/page/107047.html>